

# インド



**首都:** ニューデリー

**面積:** 328万7,469平方キロメートル(インド政府資料:パキスタン、中国との係争地を含む)

(2011年国勢調査)

**人口:** 13億6,641万人(2019年世銀資料)

**民族:** インド・アーリヤ族、ドラビダ族、モンゴロイド族

**言語:** 連邦公用語はヒンディー語、他に憲法で公認されている州の言語が21

**宗教:** ヒンドゥー教徒 79.8% イスラム教徒 14.2% キリスト教徒 2.3% シク教徒 1.7% 仏教徒 0.7% ジャイナ教徒 0.4%

**略歴:** 1947年 英国領より独立

1950年 インド憲法の制定

1952年 日インド国交樹立、第1回総選挙

1950年代～ コンgress党が長期間政権を担当

(但し、1977年～1980年、1989年～1991年を除く)

1990年代 経済自由化政策の推進

1998年 インド人民党(BJP)を中心とする連立政権が成立

2004年 コンgress党を第一党とする連立政権が成立

2009年 コンgress党を第一党とする連立政権(第2次マンモハン・シン政権)が成立

2014年 インド人民党(BJP)政権が成立

2019年 インド人民党(BJP)政権(第2次ナレンドラ・モディ政権)が成立

**元首:** ラーム・ナート・コヴィンド大統領

**政体:** 共和制

**議会:** 二院制

**政府:** (1)首相 ナレンドラ・モディ

(2)外相 スプラマニヤム・ジャイシャンカル**主要貿易品目:**

(1)輸出 石油製品、宝石類、一般機械、化学関連製品

(2)輸入 原油・石油製品、宝石類、電気機器、一般機械

(2019年度 インド政府資料)

**主要貿易相手国:**

(1)輸出 米国、UAE、中国、香港、シンガポール、英国(日本は第19位)

(2)輸入 中国、米国、UAE、サウジアラビア、イラク、香港(日本は第12位)

(2019年度 インド政府資料)

**通貨:** ルピー(INR)

## 世界遺産

- ・タージ・マハル 1983年登録
- ・エローラ石窯群 1983年登録
- ・アジャンタ石窯寺院群 1983年登録
- ・アグラ城塞 1983年登録
- ・コーナールクのスーリヤ寺院 1984年登録



タージ・マハル

- ・マハーバリプラムの建造物群 1984 年登録
- ・ゴアの教会群と修道院群 1987 年登録
- ・カジュラホの建造物群 1986 年登録
- ・ハンビの建造物群 1986 年登録
- ・ファテーブル・シークリー 1986 年登録
- ・バッタダカルの建造物群 1987 年登録
- ・エレファンタ石窯群 1987 年登録
- ・大チョーラ朝寺院群 1987 年登録
- ・サーンチーの仏教建造物群 1989 年登録
- ・デリーのフマユーン廊 1993 年登録
- ・デリーのクトゥブ・ミナルとその建造物群 1993 年登録
- ・インドの山岳鉄道群 1999 年登録
- ・ブッダガヤの大菩提寺 2002 年登録
- ・ビームベトカの岩陰遺跡群 2003 年登録
- ・チャトラパティ・シヴァージー・ターミナス駅 2004 年登録
- ・チャンバネール＝バーヴァガドゥ遺跡公園 2004 年登録
- ・レッド・フォートの建造物群 2007 年登録
- ・ジャイブルのジャンタル・マンタル 2010 年登録
- ・ラジャスタンの丘陵城砦群 2013 年登録
- ・グジャラート州バタンのラーニキ・ヴァヴ 2014 年登録
- ・ビハール州ナーランダー・マハーヴィハラの考古遺跡 2016 年登録
- ・ル・コルビュジュの建築作品 2016 年登録
- ・アーメダバードの歴史都市 2017 年登録
- ・ムンバイのビクトリア朝のコロニアル建築とアール・デコの遺産群 2018 年登録
- ・ジャイプル市街 2019 年登録



ゴアの教会群と修道院群



アンベール城